

しあわせ信州創造プラン政策評価(進捗管理・事業点検)について

1 趣旨

総合5か年計画(計画期間:平成25年度～平成29年度)を着実に推進するため、計画の進捗状況を点検する「計画進捗管理制度」と、計画実行のため毎年度予算化される事業の成果を点検する「事業点検制度」の2つの制度を一体的に運用し、外部の視点も確保して評価を行い、施策や事業の改善に活用します。

評価の結果は、長野県基本計画の議決等に関する条例に基づき県議会に報告するとともに、県民に公表します。

2 計画進捗管理の概要(対象年度:平成27年度)

進捗状況の判定区分は、実績値が計画策定時の基準値からどの程度進展したかを、毎年度の目安値と比較して進捗率を計算し、機械的に次のとおりとしています。

「順調」(進捗率100%以上)、「概ね順調」(80%以上)、「努力を要する」(80%未満)

実績値がほぼ目標値に近い値であっても、「努力を要する」に区分されることがあります。

例:県内高校生の就職内定率は、(実績値99.9-基準値99.6)/(目安値100.0-基準値99.6)×100=75%のため、「努力を要する」となります。

(1)プロジェクト別の達成目標の進捗状況

33項目43指標を評価

プロジェクト(PJ)	順調	概ね順調	努力を要する	実績値なし	計
1 次世代産業創出	2	0	0	1	3
2 農山村産業クラスター形成	2	0	1	1	4
3 環境・エネルギー自立地域創造	0<1>	0	3<2>	0	3
4 健康づくり・医療充実	2	0	1	4	7
5 雇用・社会参加促進	2	0	3	0	5
6 誇りある暮らし実現	2	0	2	0	4
7 活動人口増加	2	1	0	0	3
8 教育再生	5	0	7	0	12
9 信州ブランド確立	1	0	0	1	2
計	18<19> (41.9%)	1 (2.3%)	17<16> (39.5%)	7 (16.3%)	43 (100.0%)
前年度	27(62.8%)	1(2.3%)	8(18.6%)	7(16.3%)	43(100%)

※1 表中<>は、当初の目標達成が確実なため平成27年度に目標値を上方修正した「発電設備容量でみるエネルギー自給率」を、当初の目標値により区分したものです。

※2 「努力を要する」17指標のうち、9指標は前年度実績から改善(または維持)しています。(別紙)

(2)施策の総合的展開の進捗状況

115項目141目標を評価

分野	順調	概ね順調	努力を要する	実績値なし	計
1 産業・雇用	11	1	8	5	25
2 地域づくり	9	1	3	2	15
3 環境	1	1	2	3	7
4 安全	7	3	4	0	14
5 社会基盤	8	0	1	2	11
6 健康・福祉	11	1	8	12	32
7 教育・子育て	17	3	13	1	34
複数の分野に関連する目標	0	0	2	1	3
計	64 (45.4%)	10 (7.1%)	41 (29.1%)	26 (18.4%)	141 (100.0%)

3 事業点検の概要(対象年度:平成 27 年度)

(1)部局別の点検結果

部局名	事業数	成果目標			
		達成	未達成	実績値なし	計
危機管理部	7	5	2	0	7
企画振興部	45	46	12	2	60
総務部	9	10	3	0	13
県民文化部	59	65	44	0	109
健康福祉部	182	188	97	1	286
環境部	22	18	19	0	37
産業労働部	74	88	24	3	115
観光部	41	50	14	0	64
農政部	114	145	40	0	185
林務部	86	69	43	0	112
建設部	104	91	26	0	117
会計局	3	0	0	0	0
企業局	3	5	4	0	9
教育委員会	96	118	31	0	149
警察本部	25	28	12	0	40
各局	4	0	0	0	0
計	874	926 (71.1%)	371 (28.5%)	6 (0.4%)	1,303 (100.0%)

(2)今後の事業の方向性

	事業を 現行どおり実施	事業を 見直して実施	事業を 実施しない	計
事業数	740 (84.7%)	97 (11.1%)	37 (4.2%)	874 (100.0%)

◆政策評価報告書本文は以下ホームページに掲載しています。

ホーム>県政情報・統計>組織・行財政>行政・財政改革>長野県の政策評価制度>政策評価
>平成 28 年度政策評価

URL:<http://www.pref.nagano.lg.jp/kikaku/hyouka/28hyouka.html>

◆各部局の事業点検結果は以下ホームページに掲載しています。

ホーム>県政情報・統計>組織・行財政>事業改善>平成 28 年度事業点検結果

URL:

<http://www.pref.nagano.lg.jp/gyokaku/kensei/soshiki/jigyokaizen/h28hyoka/h28tenken-ketuka.html>

「努力を要する」指標の進捗状況一覧

PJ	指標名	前年値	実績値 (目安値)	前年 比較
2	素材生産量(千m ³) H23年 329→H29年 610	437	501 (600)	↗
3	発電設備容量でみるエネルギー自給率(%) H22年度 58.6→H29年度 100.0 (この指標は進捗状況が良好で、当初設定したH29目標の達成が確実なため、 目標値の見直しを行いました。)	78.9	80.3 (86.0)	↗
	耕地面積(ha) H22年度 111,200→H29年度 109,000	109,900	108,900 (109,600)	↘
3	遊休農地の再生・活用面積(ha) H22年度 393→H29年度 600	646	519 (600)	↘
4	健康づくりのために運動に関する取組を行っている割合(%) H24年度 66.6→H29年度 72.0	62.6	65.7 (69.6)	↗
5	就業率(全国順位) H22年 1位→H29年 1位	—	2位 (1位)	↗※
	自分の能力が仕事や公共の活動で発揮できていると思う人の割合(%) H24年度 68.6→H29年度 75.0	67.0	64.5 (72.4)	↘
	県内高校生の就職内定率(%) H23年度 99.6→H29年度 100.0	99.8	99.9 (100.0)	↗
6	自分の暮らしている地域に誇りを感じる人の割合(%) H21年度 83.9→H29年度 83.9	79.9	80.6 (83.9)	↗
	文化芸術活動に参加した人の割合(%) H21年度 62.5→H29年度 70.0	62.4	64.9 (67.0)	↗
8	学校満足度(小学校)(%) H23年度 90.4→H29年度 92.0	90.7	90.7 (91.3)	→
	学校満足度(中学校)(%) H23年度 85.7→H29年度 90.0	87.0	87.0 (88.2)	→
	「基礎的・基本的な内容の定着度」が全国平均より高い児童生徒の割合(小学校)(%) H24年度 61.8→H29年度 65.0	65.3	62.6 (63.7)	↘
	「基礎的・基本的な内容の定着度」が全国平均より高い児童生徒の割合(中学校)(%) H24年度 56.5→H29年度 60.0	58.1	55.5 (58.6)	↘
	「学習したことを実生活の場面に活用する力」が全国平均より高い児童生徒の割合(小学校)(%) H24年度 58.0→H29年度 60.0	59.5	55.9 (59.2)	↘
	「学習したことを実生活の場面に活用する力」が全国平均より高い児童生徒の割合(中学校)(%) H24年度 53.8→H29年度 56.0	54.7	49.2 (55.1)	↘
	英語コミュニケーション能力水準(英語検定準2級レベル(高校生)) (%) H24年度 30.0→H29年度 40.0	35.0	34.4 (36.0)	↘

※就業率：比較できる直近の平成22年(58.9%)と比べ、平成27年は59.1%となったことから改善とした。